

わたしたちの

エキキタ

どうすれば  
いいのか会議

第2回会議 2026.6.13

- 01 | この会議について
- 02 | 前回のおさらい
- 03 | 今日、どうすればいいのか。
- 04 | ワーク① 自己紹介
- 05 | ワーク② みんな、エキキタでなんしょん？
- 06 | ワーク③ ネガをポジに変換しよう！
- 07 | ワーク④ グループ分けしてみよう！
- 08 | ワーク⑤ 行動を変えるために必要なモノは？
- 09 | 発表

# 1.この会議について

## わたしたちの『まつなが』どうすればいいのか会議

- ・福山・松永合併60周年記念事業として開催する会議。
- ・松永地域の様々な場所で「わたしたちの『松永』を考える場」としてこれからその場をどうしていきたいかを考えていくワークショップ。
- ・第2回目として「エキキタ・カラコロ広場」を考える。

## 大切にしたい3つの「みる」

**否定せずに  
違いや価値観を  
受け入れてみる**

他人と意見や価値観が  
合わないのはよくあること

「そんな考えもあるかもね」  
優しい心で対話しよう

**とりあえず  
なんでも  
発言してみる**

無理かもをできるかもに  
変えてくれる人がいるかも

あなたの発言が誰かの  
きっかけになることもある

**自分自身の  
考えの変化を  
受け入れてみる**

「確かに」と思える  
自分の心を楽しもう

心の変化を楽しめる人は  
今日の対話も楽しめるはず

**意見を受け入れ合える場になれば、議論も活発になる！**

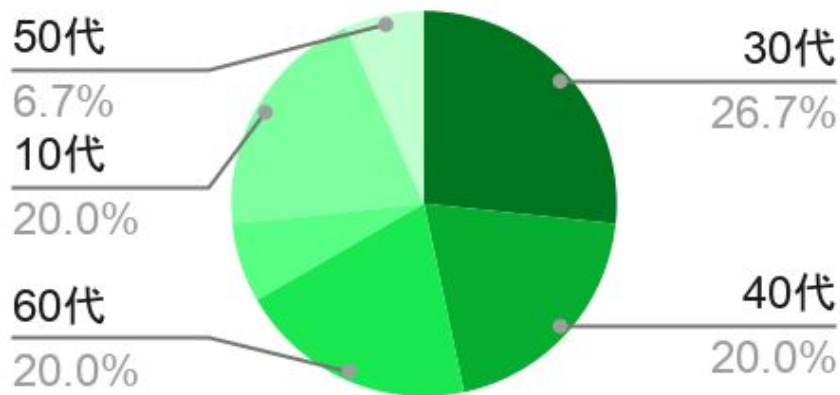
## 2. 前回のおさらい

## 2. 前回のおさらい

©まつながまるっとプロジェクト

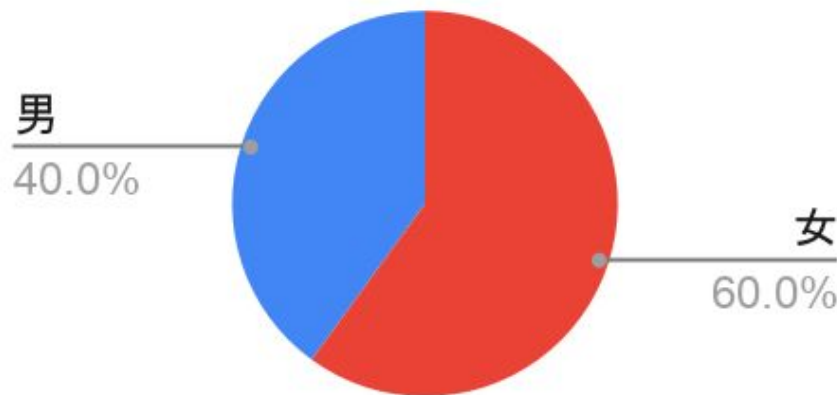
広場を実際に使ってほしい『**ペルソナ＝架空の対象人物**』を設定し  
ペルソナがカラコロ広場に来たくなる理由と価値を考えた。

### ペルソナの年齢



参加者の年齢構成に近いが、  
①30代②10代④40代⑥60代③50代となった。

### ペルソナの性別



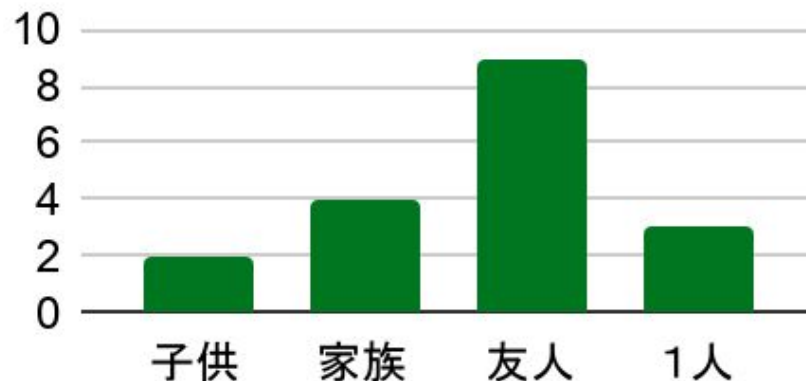
参加者の男女比は男性の方が多かったが、  
ペルソナは女性が多かった。

## 2. 前回のおさらい

©まつながまるっとプロジェクト

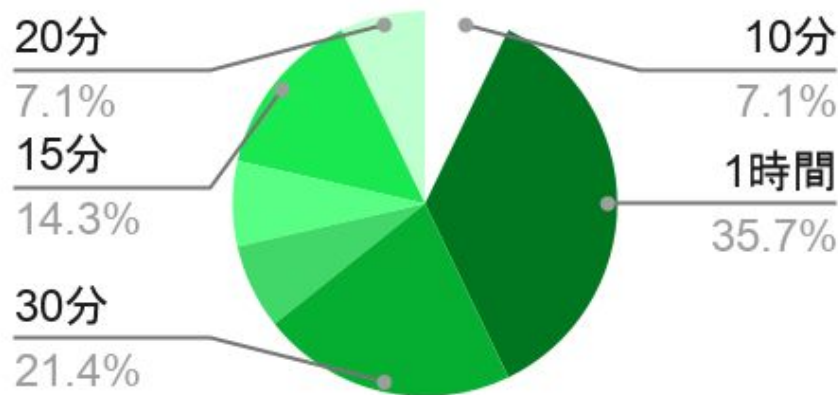
広場を実際に使ってほしい『ペルソナ=架空の対象人物』を設定し  
ペルソナがカラコロ広場に来たくなる理由と価値を考えた。

### 利用人数



利用人数は複数人でという声が多かった。  
一人でふらっと立ち寄りたいたいという声も。

### 利用時間



利用時間は1時間以下が多かった。  
待ち時間や待ち合わせなどのスキマ時間か？

広場の設備は来たくなる理由の一つに過ぎない。

# 『設備』を考えるのではなく、 『来たくなる理由と価値』を考える

可能性溢れる広場を、多様な属性をもつ皆さんと  
共に考えて実現に向けて考えました。

## 2. 前回のおさらい

最後には参加者が4つのチームにまとまり、発表をした。

### 仲間を求められる広場！

・連絡板・フリーペーパー・QRコード

### 身近な人が使える広場！

・掲示板・SNSでの情報発信・イスやベンチ

### 情報が集まる広場！

・伝言板・フリーWi-Fi

### ふらっとおしゃべりができる広場！

・誰でも使いやすいトイレ・陰・休めるベンチとテーブル

キーワード

伝言板

### 3. 今日、どうすればいいのか。

### 3. 今日、どうすればいいのか。

©まつながまるっとプロジェクト

## 現代の伝言板復活！！【カラコロ伝言板】

LINEや電話が普及し、人と会わなくても繋がれる時間になったからこそ、リアルに会える時間と場所を楽しめる広場になれば良いのではないかな。

昔の伝言板は個人対個人のやり取りが多かったのだけど、【カラコロ伝言板】は見知らぬ誰かから見知らぬ誰かに対してのメッセージや広場に集まる人々のコミュニティを支える軸になれば良いのではないかな。

前回のワークショップでは「会話」「ゆとり」「出会い」などのキーワードが多く上がった。個々の時代になっているからこそ、偶発的な出会いが生まれる「誰かの存在を感じる場所」としてカラコロ広場を位置づけると良いのかもしれない。

**そこに行けば「何かあるかも・誰かいるかも」と感じられ  
偶発的な出会いを楽しみ、滞在できる場づくり**

## 4.ワーク① 自己紹介

# 4.ワーク① 自己紹介

参加者の皆さんのこと知り合いましょう！

わたしたちの『エキキタ』どうすればいいの会議02  
ワークシート①

自己紹介

呼ばれたい名前（本名でもニックネームでも）	普段していること（所属や趣味など）
私がエキキタで一番よくすること	
今のエキキタを一言で表すなら！	

**本題はここ！**

簡潔に正直に  
書いてみましょう！

記入時間  
**3分**

発表1人  
**30秒**

このワークでは「ワークシート①」を使います。

## 5.ワーク② みんな、エキキタでなんしょん？

## 5.ワーク② みんな、エキキタでなんしょん？

©まつながまるっとプロジェクト

今のエキキタでみんながしていることをまとめてみましょう！

このあとみんながネガティブをポジティブに変換する作業があるので安心してキレイゴトだけではなく、本音で書いてみましょう。

青色の付箋には

エキキタで起こってしまっていることを  
(変えたい行動やネガティブなコト)

ポジティブな行動は  
そのまま継続すれば  
良いので今回は考えません！

記入時間  
5分

交流時間  
10分

このワークでは「青色の付箋」を使います。

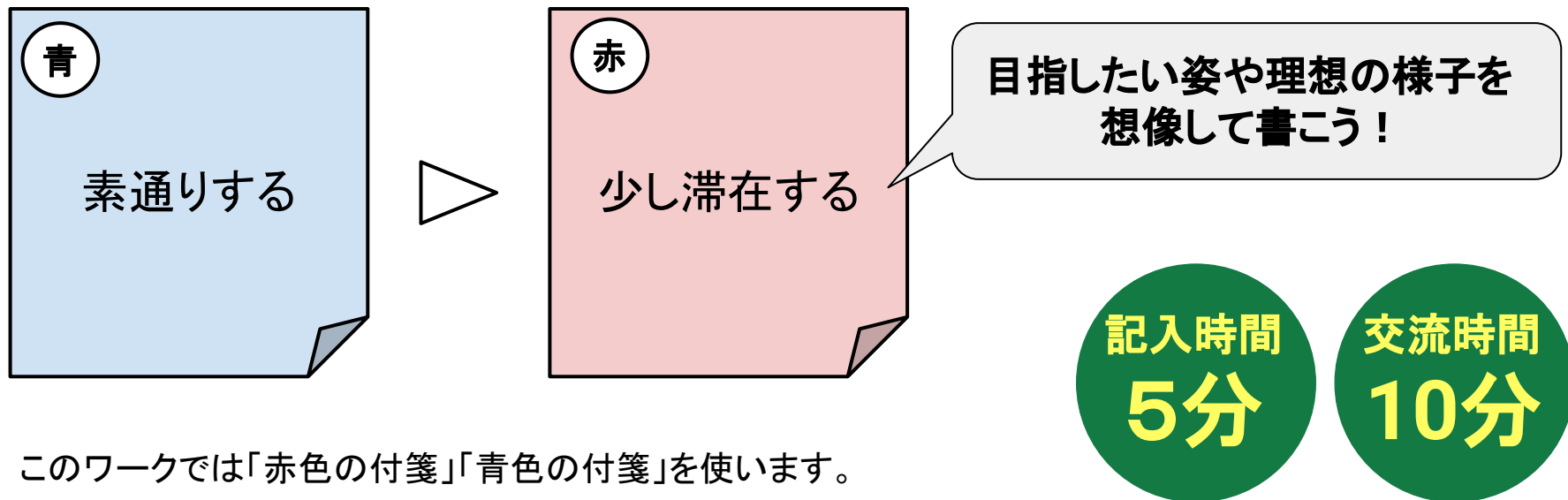
## 6.ワーク③ ネガをポジに変換しよう！

## 6.ワーク③ ネガをポジに変換しよう！

©まつながまるっとプロジェクト

ワーク②では現在起こっているネガティブな行動をシェアしました。

これから、そのネガティブな行動がどのように変化してくれたらポジティブな行動になるかをみんなで考えてみましょう！



このワークでは「赤色の付箋」「青色の付箋」を使います。

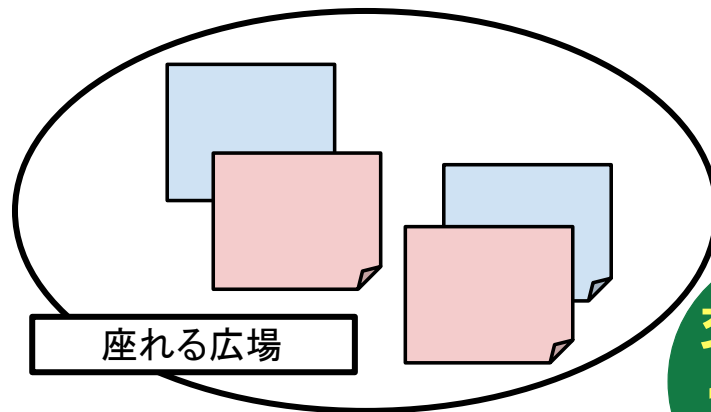
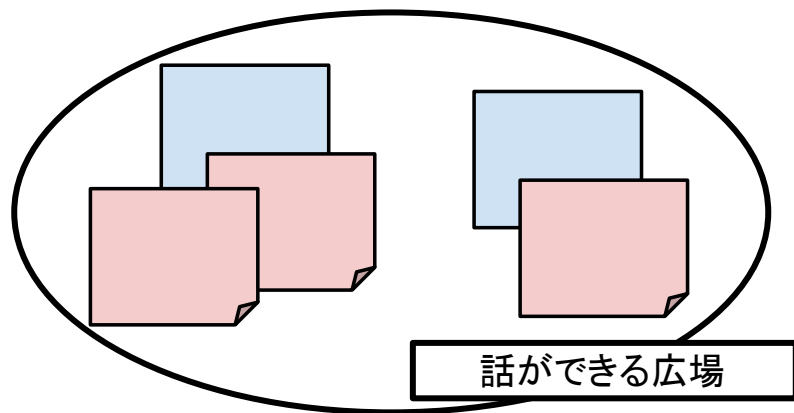
## 7.ワーク④ グループ分けしてみよう！

## 7.ワーク④ グループ分けしてみよう！

©まつながまるっとプロジェクト

ネガ(青)とポジ(赤)のセットができれば  
ポジティブな行動(目指したい姿や理想な様子)の  
似ているもの同士をグルーピングして島をつくろう！

それぞれの島には「〇〇(できる)広場」とキーワードを書きましょう



交流時間  
10分

このワークでは「赤色の付箋」「青色の付箋」を使います。

## 8.ワーク⑤ 行動を変えるために必要なモノは？

## 8.ワーク⑤ 行動を変えるために必要なモノは？

©まつながまるっとプロジェクト

これまでで、変えたいネガティブな行動と  
目指したいポジティブな行動をセットにして、  
似ているもの同士をグループにしてまとめてもらいました。

最後は、ネガからポジへ行動を変化させるために必要なものの  
具体的なアイデアを出しましょう！



このワークでは「黄色の付箋」「ワークシート②」を使います。

## 9.発表

## 10.まとめ

今日のワークではただのモノだけを考えるのではなく、  
「この場所でどんな行動が生まれてほしいか。」  
「そのためにどんなモノがあれば実現できるのか。」ということ  
を考えていただきました。

**人の動きが変わらなければ、賑わいは創れません。  
ただ、モノがあるだけでも賑わいは生まれません。**

だからこそ、

第1回目では

「どんな人が使ってくれたらよいか。」

「そのために必要とされているモノは何か。」を考え、

第2回目では

「現状、どのような行動がエキキタにはあるのか。」

「今いる人たちの行動変容を促すにはどうすればよいか。」を考えました。

人々の行動の変化こそが、  
偶発的な出会いを生み出す条件になると考えています。

前回の会議で案に出た『カラコロ伝言板』は、  
その変化を生むための“きっかけ”として存在します。

皆さんと考えた結果を実現させることができるように頑張りますので、

**皆さんも次は一緒に手を動かして**

**カラコロ広場を育てていきましょう！**

**ご参加ありがとうございました！**